

令和 4 年 9 月 30 日

各位

WMパートナーズ株式会社
エー・アイ・キャピタル株式会社

PE ファンド等の LP セカンダリー投資を目的とするファンド

「ジャパン・プライベート・エクイティ・オポチュニティ 2021」の募集完了について

WMパートナーズ株式会社（代表取締役社長：徳永 康雄、以下「WM」）とエー・アイ・キャピタル株式会社（代表取締役社長：佐村 礼二郎、以下「AIC」）は、WM を無限責任組合員、AIC をその投資助言業者として共同で運営する「ジャパン・プライベート・エクイティ・オポチュニティ 2021 投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）」が 2022 年 9 月 30 日付で募集を完了し、最終的なファンド規模が募集金額の上限である約 100 億円に到達したことをお知らせいたします。

本ファンドは、バイアウト・ファンドやベンチャー・キャピタル（以下、PE ファンド）等のファンド出資持分をセカンダリー取得する「LP セカンダリー」投資を目的として 2021 年 9 月 30 日に設立いたしました。

WM と AIC は、本ファンドの運営を通じて、国内投資家の皆様への適切な流動化の機会を提供すると共に、PE ファンド等のファンド・マネージャーの皆様に対しても期間延長等のファンド運営の柔軟性確保に資するストラクチャーをご提案しております。

こうした取り組み意義に幅広い賛同を頂き、当初の投資家である株式会社三井住友銀行及び株式会社日本政策投資銀行に加え、地方銀行、証券会社、信用金庫等の金融機関、共済組合、事業会社、資産管理会社といった多様な投資家の皆様から目標金額を上回る応募を頂きました。

本ファンドの取り組みを通じて、国内 PE ファンド市場の更なる発展に貢献して参る所存です。

● WM 代表取締役社長/マネージングパートナー 徳永康雄

「本組合は、昨年からの投資組入を開始し、既に国内投資家から国内バイアウト・ファンドのファンド持分を取得しております。海外ではファンド出資持分の譲渡は頻繁に行われておりますが、日本ではまだ取引事例が多くありません。低流動性で長期保有となる PE ファンドの投資家の中には、足元の市況によってアセット・コントロール、ポートフォリオ・リバランス、投資戦略の見直し等でファンド出資持分を途中譲渡したいという課題が生じております。そのような投資家の課題に対するソリューションとして、今後さらに取り組みを加速してまいります。」

● AIC 代表取締役社長/CIO 佐村礼二郎

「市場の拡大と共に、PE ファンドが投資家のアセットクラスとして重要な位置を占めるようになってきました。投資家にとってもファンド・マネージャーにとっても流動性の確保は益々重要課題になっています。市場のボラティリティの高まりや投資期間の長期化に伴い、ファンド・マネージャーの皆様から相談を頂く機会も増えており、国内のセカンダリー市場が質量共に多面的に拡大してゆくことを期待しております。」

<本件に関するお問い合わせ先>

WMパートナーズ株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町三丁目 2 番地 垣見麹町ビル別館 4 階

担当 鈴木

TEL 03-6261-4601

E-mail jpeof@wmpartners.jp

エー・アイ・キャピタル株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 (鉄鋼ビルディング 6 階)

担当 中浜

TEL 03-5218-5228

E-mail secondaries_group@aicapital.co.jp